

社会的インパクトを見つけ、測り、活かす方法 ～私たちの会社は社会に何を生み出しているのか？～



自社は社会にどのような価値を生み出しているのか？

投資家や評価機関の要請を受けサステナビリティ情報開示が進む中、経営層から「求められている情報だけでなく、私たちの会社は社会にどのような影響を与えているのかを明らかにしたい」という要望も強まっています。こうした中で注目されているのが「社会的インパクト」です。

一方で、「何を社会的インパクトとして捉えればよいのか」「どのように測定・可視化すればよいのか」「経営や事業にどう活かせばよいのか」と悩む企業も少なくありません。

本セミナーでは、先進企業の事例を交えながら、社会的インパクトを「見つける」「測る」「活かす」という視点で整理し、その考え方と実践方法をご紹介します。これから社会的インパクトの可視化や KPI の高度化を検討されている方はぜひご参加ください。

●このような方におすすめです

- ・ 社会的インパクトの取り組みを始めたいが何から着手すべきかわからない
- ・ マテリアリティの事業面での KPI 設定に悩んでいる
- ・ 経営層から会社の社会的意義を可視化したいと言われている
- ・ 他社がどのように社会的インパクトを活用しているのか知りたい
- ・ パーパスやビジョンを具体的な成果指標として整理し、社内浸透につなげたい

講座概要

- ◆日時 2026 年 8 月 31 日(月)13:00～14:00
- ◆会場 オンライン@Zoom
※参加 URL はお申込頂いた方にメールでご連絡いたします。
- ◆対象者 サステナビリティ部門の方・社会的インパクトの担当者
- ◆定員 30 名
※定員になり次第締め切ります。
※同業他社のご参加につきましては、誠に恐縮ながらご遠慮願います。
- ◆参加費 無料
- ◆お問合せ セミナー事務局 E-mail/application(アットマーク)cre-en.jp
- ◆お申込み <https://forms.cloud.microsoft/r/Arwn7yD5MH>
よりお申し込みください。

登壇者

富田 洋史

株式会社クレアン 代表取締役社長/コンサルタント

2012 年より、サステナビリティのコンサルタントとしてクレアンに参画。会計・財務分野のコンサルティング経験も活かして、財務とサステナビリティの視点を統合した、経営計画・ビジョンの策定やレポート、社内浸透などを支援。これまでに、大手流通、大手電機、大手不動産、大手食品、大手機械、ほか多数の企業を伴走。

村田 拓真

株式会社クレアン コンサルタント

BtoC 企業や流通業界で営業、広報・マーケティングなどに従事し、ソーシャルマーケティングなども経験。2021年よりクレアンに参画し、社会的インパクトをはじめとするサステナビリティコンサルティングやレポートの企画・編集などに従事。地域の持続可能性にも着目し、自治体支援業務や地域×企業連携の仕掛けづくりなどにも携わる。

<株式会社クレアン>

1988 年設立。サステナブルな社会を実現することを使命に、経営コンサルティング事業を展開。2000 年より大企業を中心にサステナビリティ推進体制の立ち上げ、マネジメントの推進、サステナビリティレポート、統合レポートをはじめとした情報開示およびステークホルダーとのコミュニケーション支援を一貫して行っています。